

令和4年度事業報告

1 定時総会

令和4年5月19日(木)ホテルグランヒルズ静岡において定時総会を開催し、下記の議案を審議し可決した。

会員総数 60 名中、出席者 46 名、委任状 13 名、欠席 1 名

[議案]

- (1) 令和3年度事業報告について
- (2) 令和3年度収支計算書及び監査報告について
収支計算書、貸借対照表、財務諸表に対する注記、正味財産増減計算書
財産目録、監査報告書
- (3) 令和4年度事業計画(案)について
- (4) 令和4年度収支予算書(案)について
- (5) 役員を選定について
付帯決議(案)

2 理事会

理事会を11回開催して、協会の運営並びに事業活動等について審議した。

(4月12日、5月19日2回、6月14日、7月29日、9月16日、10月19日
11月25日、令和4年1月17日、2月24日、4月6日)

3 監査

令和4年4月12日(火)協会会議室において、鈴木達美監事、鍋田昌吾監事が令和3年度の会計及び業務の監査を実施した。望月専務理事が説明し、監査には藤山義修会長、山村卓道副会長(会計担当)が立ち会った。

監査結果は、「収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録」は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示していること、及び事業報告書の内容は適正であることが認められた。

この監査結果については、令和4年5月19日開催の定時総会で報告された。

4 入会及び退会者

入会者 なし

退会者 会員 1社

静岡測量株式会社(静岡市葵区春日町1-3-16) 令和5年3月31日退会

(令和5年4月1日現在 正会員59社 賛助会員5社 計64社)

5 要望活動等

- (1) 令和4年5月30日(月)(一社)静岡県測量設計業協会(正副会長・専務理事)、(一社)静岡県建設コンサルタント協会、(一社)静岡県地質調査業協会の建設関連業3団体と国土交通省中部地方整備局県内6事務所は、グランディールブクトーカイにおいて意見交換会を行った。
- (2) 令和4年6月14日(火)正副会長・専務理事らは、太田交通基盤部長や関係部局・各課、県企業局、県教育委員会に「静測協会員名簿(令和4年5月現在)」を配布し、挨拶を行った。
- (3) 令和4年9月8日(木) 藤山会長、鈴木・牧田副会長、望月専務理事は、国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所会議室において一般財団法人国土技術研究センター主催の地域コンサルタントのさらなる活用に向けたヒヤリングにおいて、意見交換を行った。
- (4) 令和4年9月9日(金) 正副会長・専務理事と企画委員会は、県産業経済会館特別会議室において県交通基盤部関係者との意見交換会を開催した。
- (5) 令和4年10月18日(火)(一社)静岡県建設産業連合会団体連合会と県交通基盤部との意見交換会が静岡市産学交流センター会議室において行われ、服部副会長が出席して要望した。
- (6) 全測連中部地区協議会(3県測協会長)と国交省中部地方整備局企画部との要望会は、令和4年12月14日(水)に中部地方整備局において行われ、藤山会長が出席した。
- (7) 令和5年1月10日(火)(一社)静岡県測量設計業協会、(一社)静岡県建設コンサルタント協会、(一社)日本補償コンサルタント協会中部支部静岡県部会、(一社)静岡県地質調査業協会の建設関連業4団体による静岡県川勝知事・森副知事への年始の挨拶は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各会長ら4名により行われた。このあと、正副会長と専務理事による関係部局への新年の挨拶と機関誌「静測協2023新年号」の配布を行った。

6 総務委員会

- (1) 技術論文等の投稿機会の創出とCPD(技術者の継続教育)のポイント取得、会員・業界全体への技術の継承を図る「静測協図書館」をホームページ内に令和3年5月に開設しました。

また、今年度で2回目となる図書館研究論文等の募集は、4月1日から9月31日間の募集期間を設け、応募は11件あった。審査会・理事会を経て、協会HPの図書館に11件を閲覧できるようにして、このうちの優秀作品3件は機関紙にも掲載し、この3作品の表彰式は、令和5年5月の総会に予定している。

- (2) 浜松市沿岸部は地域特有の砂丘景観があり、観光資源でもある「砂地」と貴重種カワラハンミョウの生息環境を維持するため、社会貢献の一環として中田島砂丘除草作業を令和4年10月11日(火)に行った。

参加者 25名 運営 西部支部

7 広報・経営改善委員会

- (1) 「測量の日」中部地区連絡協議会

「測量の日」中部地区連絡協議会は、日本測量協会中部支部長、全測連・中部地区協議会長、国土地理院中部地方測量部長、国土交通省中部地方整備局企画部技術調整管理官、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市の行政機関、岐阜県測協、静岡県測協、愛知県測協、三重県測協、東海工業専門学校金山校の14機関で構成されている。が、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により会合はウェブ会議等で行われた。

令和4年12月1日(木) 実行委員会(愛知県測協会議室) 開催

竹内広報・経営改善委員長と望月専務理事が出席した。

令和5年3月2日(木) 委員会(アイリス愛知)には、藤山会長が出席した。

- (2) 「測量の日」中部地区連絡協議会記念行事「測量の日」記念講演会開催

4県測協の持ち回りと国土地理院中部地方測量部の隔年開催で実施しており、今年度は、国土地理院中部地方測量部により、令和4年6月7日(火)に名古屋駅前の「ウインクあいち」において、測量技術講演会が行われ、正副会長と専務理事は出席し、他の理事はオンラインで参加した。

- (3) 「地図教室」(小学校・中学校を対象)(運営 広報・経営改善委員会)

国土地理院中部地方測量部の担当官がプロジェクターを使って講話を行い、測量の役割や地図の読み方を説明した。(講話)

次に、広報・経営改善委員長等から日本地図を歩いて製作した伊能忠敬のお話と会員の測量士らと共に、児童は10メートル歩いた歩数から自分の歩幅を割り出した後、ひみつの道で自分が歩いた歩数と歩幅から距離を計算する問題に取り組んだ。その後、測量機器を使った計測を行い、正確な距離との比較を学んだ。(測量体験学習)

静測協では、下記の小学校・団体において、広報・経営改善委員会及び地元協会員が中心となり「地図教室」を開催した。また、ドローン教室やドローンによる集合写真を撮影した学校もありました。なお、国土地理院中部地方測量部からは永田次長が参加した。

「地図教室」開催校（3校）と団体（1）

学 校 名	所 在 地	児 童 数	開 催 月 日
富士市立富士川第二小中一貫校 松野学園小学校	富士市北松野 1959	4年生 58名	6月1日
静岡県母子寡婦福祉連合会	静岡市葵区駿府町 1-70 静岡県総合福祉会館内	小1年生～高1年、 保護者等 28名	8月10日
川根本町立中川根南部小学校	榛原郡川根本町下尾奈 281	456年生 26名	9月1日
御前崎市立第一小学校	御前崎市池新田 1520	6年生 112名	9月7日

運営 広報・経営改善委員会・各担当支部長・会員・事務局長

※協力会員 6月8日：(株)富士測量事務所、富士設計(株)、東海技術開発(株)、(有)青木測量設計事務所、(株)協和工務店、(株)土屋測量設計、8月10日：昭和設計(株)、(株)スルガコンサル、9月1日：(株)ツルタコンサルタント、服部エンジニア(株)、(株)FBJコンサルタント9月7日：(株)日進、(株)共和コンサルタント、(株)中部総合コンサルタント、(株)フジヤマ、不二総合コンサルタント(株)、吉田測量設計(株)、(株)ケイプロローグ（協力会員 18社）

来年度の開催に向けては、国土地理院中部地方測量部永田次長と望月事務局長が令和5年2月14日（火）に静岡県教育会館で行われた静岡県教育研究会社会科研究部委員研修会において、地図教室の説明を行った。

(4) 6月3日の「測量の日」は、測量の意義と重要性について国民に理解と関心を一層高めることを目的に、平成元年に制定されたもので、34回目を迎えた。

令和4年6月3日(水)の建通新聞8面に「6月3日は『測量の日』」の広告を掲載し、「測量の日」を機会に、国民に新しい時代の測量・地図の意義と重要性について、一層の理解を訴えた。

(5) 令和4年度社長研修会

令和4年10月13～14日(木・金)に浜名湖レークサイドプラザにおいて3年ぶりに開催した。講師には、中部地方整備局企画部技術調整監理官 川上哲広氏をお迎えし「測量・設計に関する話題提供」と題して講演していただいた。

参加者 26名

(6) 発注機関等への啓発活動

ア 令和4年度会員名簿 1,550部を発行し、6月に正副会長や東部・中部・西部の各支部の役員・会員により、県内発注機関（国土交通省等の出先事務所、県庁及び出先事務所、市町等）に会員への指名方の要望と併せて配布した。

イ 機関誌「静測協 2023 新年号」を 1,300 冊発行し、令和 5 年 1 月に会員の協力により県内発注機関、関係大学高校及び各都道府県測量設計業協会・地図教室開催校等に配布し、協会活動の紹介を通じて、業界及び協会の啓発・周知を図った。

ウ 建通新聞に協会名と全会員の社名入り年賀広告を掲載(令和 5 年 1 月 1 日号)し、協会及び会員・賛助会員名の PR をした。

エ 全測連の機関誌「全測連 2023」(200 部)を 1～2 月に掛けて会員及び県内発注機関・関係する 12 の学校に配布した。

オ 建通新聞(令和 5 年 3 月 17 日号)に令和 4 年台風 15 号の特集が組まれたので、協会名の PR をした。

(7) 県民無料測量設計相談所

協会内に常設相談所を置き、主に電話による相談に応じ、1 件の相談があった。

(8) ホームページの管理

協会のホームページを通して積極的に情報開示し、最新の情報の掲載に努めるとともに、図書館に応募作品を掲載し、会員職員の技術の向上と業界の継承に取り組んだ。

8 企画委員会

(1) 静岡県交通基盤部との意見交換会テーマ(意見・要望)と中部地方整備局との要望会への要望を、4 月に会員へ依頼して、6～7 月に掛けて取りまとめ、静岡県交通基盤部建設経済局技術調査課と全測連中部地区協議会へ提出した。

5 月 27 日(金)と 7 月 8 日(金)に企画委員会を開催して取りまとめた。

(2) 静岡県交通基盤部関係者との意見交換会の実施

運 営 企画委員会・県技術調査課

日 時 令和 4 年 9 月 9 日(金) 9:30～11:30

場 所 静岡県産業経済会館 3 階 特別会議室

出席者 静岡県交通基盤部 建設政策課、建設業課長、工事検査課長、公共用地課、道路整備課、道路保全課長、部参事兼砂防課長

【県窓口】技術調査課長、技監、課長代理、技術調査班長、建設 ICT 推進班長
(計 13 名)

(一社) 静岡県測量設計業協会 (計 9 名)

藤山会長、鈴木副会長・服部副会長・牧田副会長、勝間田理事 (企画委員会委員長)、大井委員・荒山委員・田内委員、望月専務理事

令和 4 年 10 月 19 日には、この議事録を会員にメールで配信した。

(3) 中部地方整備局と全測連中部地区協議会の要望会は、令和 4 年 12 月 14 日に行われ、藤山会長が出席した。

9 技術委員会

(1) 技術講習会

ア 第 1 回技術講習会〔共催 公益社団法人日本測量協会〕実務者向けセミナー
(ビデオ講習会) ～UAV を中心とした複合的な計測とその利用～

日 時 令和 4 年 6 月 29 日(水)9:30～16:30

場 所 静岡県静岡労政会館 6 階 大ホール

テーマ 及び 講師

- ・開会・UAV 利活用セミナーから見えてきた動向 日本測量協会副会長 瀬戸島政博
- ・UAV 計測技術の関連動向 日本測量協会認定講師 ルーチェサーチ(株) 渡辺 豊
- ・UAV レーザ計測+TLS による地形計測
日本測量協会認定講師 (株)みすず総合コンサルタント 高藤 亨仁
- ・UAV レーザ計測+UAV 写真による積雪状況把握
日本測量協会認定講師 (株)テイコク 小椋 和彦
- ・UAV レーザ計測+測深
日本測量協会認定講師 (株)アーク・ジオ・サポート 佐々木 いたる
- ・UAV と複合計測手法を用いた構造物の 3D モデル生成について
日本測量協会認定講師 (株)計測リサーチコンサルタント 西村 正三
- ・UAV 利用技術をより深めるために・閉会 日本測量協会 専務理事 住田 英二
参加者 79 名が出席した。

イ 第 2 回技術講習会〔測量のためのドローン操縦研修会 (基礎講座)〕

日 時 令和 4 年 7 月 25 日(月)13:20～16:40

場 所 静岡県総合研修所もくせい会館 第 2 会議室、体育館

テーマ及び講師

- ・座学 ドローンによる測量技術の基礎知識について
(株)豊富 測量士 JUIDA 認定講師 DJI スペシャリスト 松浦 真悟
- ・実習 ドローンによる測量の操縦方法について
(株)豊富 測量士 JUIDA 認定講師 DJI スペシャリスト 松浦 真悟
JUIDA 認定講師 井上 僚次
参加者 19 名が参加し、アンケートの評価は大変高かった。

ウ 第3回技術講習会 県交通基盤部政策管理局建設政策課未来まちづくり室と静岡県建設監理センターの協力を得て、技術委員会ワーキンググループが講師になり「三次元測量講座」を開催した。(運営 技術委員会 WG・事務局)

日 時 令和4年11月9日(水)9:30~16:30

場 所 静岡県建設監理センター1階 PC室

募集人数 午後 9名

エ 静岡コンサルタント株式会社開催のオンライン勉強会の案内及び参加

日 時 令和4年9月21日(水)13:30~16:00

内 容 民間等電子基準点勉強会(屋根に機器を設置した実績等)

(2) 地理空間情報産学官中部地区連携協議会に参画

地理空間情報産学官中部地区連携協議会の構成は、産業界から(公社)日本測量協会中部支部、(一社)全測連中部地区協議会及び4県の(一社)測量設計業協会、学界から名古屋大学、岐阜大学及び中部大学、官から国土交通省中部地方整備局企画部、国土地理院中部地方測量部、愛知県他3県4市等、事務局は国土地理院中部地方測量部である。

産学官が連携して取り組むべき課題、これに関連する学術、産業、技術・研究開発の動向等に関する意見交換及び情報提供等を行うために開催した。

令和5年1月24日(火)名古屋市内で開催され、亀谷技術委員長・望月専務理事はウェブ会議により参加した。また、会議資料は会員に提供した。

(3) 静岡県ふじのくに i-Construction 推進支援協議会に参画

(当初の名称 静岡県CALS/EC推進協議会)

静岡県CALS/EC推進協議会会長は静岡県交通基盤部長、副会長は(一社)静岡県建設業協会会長である。当協会は委員として会長、専門部会委員として技術委員長、作業部会委員として技術委員の3名が参画している。また、i-Constructionに取り組むため専門部会を母体に設置された情報化施工推進WGと平成28年12月22日に設立された「ふじのくに ICT 活用工事支援協議会」には、当協会から技術委員長、技術委員が参加した。

なお、「ふじのくに ICT 活用工事支援協議会」は、平成29年7月19日に「ふじのくに i-Construction 推進支援協議会」に改称され、現在、当協会からは亀谷技術委員長、深民技術委員、倉田特別委員の3名が参画している。

第1回 令和4年11月8日(火)15:30~16:30 グランシップ会議室開催
また、会議資料は会員に提供した。

第2回 令和5年3月6日(月)9:30~12:00 オンライン会議開催

このうち、各社の取組として 大鐘測量設計(株)、(株)ウィンディーネットワーク、(株)フジヤマ、昭和設計(株)が発表した。

①技術委員会ワーキンググループ会議

第1回 日時 令和4年6月14日(火) 14:30~16:30

会場 協会会議室

- ・アンケート調査の結果について、県の最新情報、今後の活動について

第2回 日時 令和4年11月9日(水) 16:30~17:30

会場 静岡県建設技術監理センター 2階研修室

第3回技術研修会後に開催した。

- ・三次元点群データの活用について

(4) 静岡市CALS/EC推進協議会に参画

静岡市CALS/EC推進協議会会長は静岡市建設局土木部長、副会長は静岡市建設局道路部長、(一社)静岡建設業協会会長、(一社)清水建設業協会会長である。

当協会は委員として会長、専門部会委員として企画委員が参画している。

なお、平成24年3月5日(月)開催以降開かれていない。

(5) 静岡大学土木情報学研究所への参画

学内に令和2年10月1日設立され、当協会も参画し、情報共有の強化を図っている。

(6) 静岡理工科大学理工学部土木工学科の「静岡土木技術研究会」の参加

令和4年4月開講の理工学部土木工学科から共通して抱えている課題解決の産学官による研究会の立上げに参加することとした。

令和4年4月27日(金)牧田西部支部長と八木WG座長の二人が大学で行われる第一回会議に出席し、定期的な会議にも参加している。

10 調査委員会

(1) 土木積算S・E事業

県交通基盤部建設経済局技術調査課の協力を得て、開催している。

ア 土木積算定期講習会

日時 令和4年7月6日(水) 12:50~16:00

場所 静岡市民会館 中ホール

講習内容

(ア) 土木工事標準積算基準について

(イ) 土木設計積算システムについて

講師 静岡県交通基盤部 技術調査課職員 3名

講習修了者 165名

挨拶 会長代理 服部剛明副会長、運営 調査委員会及び事務局
協力 服部エンジニア株式会社

イ 土木積算初級（前期）講習会

日 時 令和4年8月23日（火）9：50～15：40

場 所 静岡県静岡労政会館 6階 大ホール

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 土木積算システム及び設計書作成方法について

講 師 静岡県交通基盤部 技術調査課職員 3名

講習申込者 43名、講習修了者 41名

ウ 土木積算初級（後期）講習会及び修了試験

日 時 令和4年10月25日（火）：9：50～16：10

場 所 静岡商工会議所 5階 ホール

講習内容

(ア) 土木工事の積算について

(イ) 土木積算システム及び設計書作成方法について

(ウ) 終了試験

講 師 静岡県交通基盤部 技術調査課職員 2名

講習修了者・受験者 40名

(2) 静岡県の建設事務総合システムの利用許諾を前提に、協会は市町と「土木積算 S・E 選定要領に関する覚書」を締結している。

今年度覚書を締結したところは無く、締結済みは御前崎市、袋井市、浜松市掛川市、森町、菊川市、富士宮市、藤枝市、焼津市、松崎町、島田市、伊豆の国市富士市の13市町となる。

これにより、静岡県土木設計積算システム（SMILES-ASP）を利用して、電算帳票作成業務を「土木積算 S・E 資格者」が在職する測量設計業者に委託することができる。

1.1 災害対策委員会

(1) 災害復旧事業技術研修会の Zoom によるオンライン開催

災害復旧の測量・設計業務を直接担当する技術者を対象に、（一社）静岡県建設コンサルタント協会と共催で、静岡県交通基盤部の協力のもとオンライン研修を行った。

日 時 令和4年6月23日（水）13：20～16：50

会 場 Zoomによるオンライン研修（運営 協会会議室、講師 県庁会議室）

講 師 静岡県交通基盤部土木防災課・道路保全課

参加者 125名

（２）静岡県及び県内市町等との「災害時における測量設計等業務委託に関する協定」について

災害協定の目的は、災害応急復旧工事に必要な測量設計等業務を迅速に実施することにより、公共土木施設等の機能の確保又は回復を図ることである。

静岡県交通基盤部、経済産業部 7 農林事務所（治山、森林、農地）、静岡県道路公社、静岡県教育委員会、静岡県企業局及び下記表の市町と「災害時における測量設計等業務委託に関する協定書」（以下「災害協定書」という。）を締結している。

今年度は、締結したところはなく、災害協定締結市町は県下 35 市町のうち 34 市町となった。（未締結 御前崎市）

〔これまでの経過〕

- ① 平成17年3月30・31日 静岡県建設部の 13 事務所長と災害協定書を締結した。
- ② 平成17年11月22日 焼津漁港管理事務所長と災害協定書を締結した。
- ③ 平成18年12月20日 浜松市長と災害協定書を締結した。
- ④ 平成19年 3月13日 静岡市長と災害協定書を締結した。
- ⑤ 平成21年 5月25日 静岡空港管理事務所長と災害協定書を締結した。
- ⑥ 平成21年 7月 1日 静岡県建設部の 13 事務所長（土木関係）と
～16日 災害協定書及び実施細目の変更協定書を締結した。
主な変更箇所は、様式第 2 号（技術者総括表）である。
- ⑦ 平成21年 8月19日 静岡県経済産業部の出先 7 農林事務所（治山・森林関係）
～31日 と災害協定書を締結した。
- ⑧ 平成21年11月 1日 川根本町長と災害協定書を締結した。
- ⑨ 平成21年11月30日 藤枝市長と災害協定書を締結した。
- ⑩ 平成21年12月25日 島田市長と災害協定書を締結した。
- ⑪ 平成22年 1月 8日 焼津市長と災害協定書を締結した。
- ⑫ 平成22年 2月 8日 吉田町長と災害協定書を締結した。
- ⑬ 平成23年 4月 1日 三島市長と災害協定書を締結した。
- ⑭ 平成23年 6月 1日 伊豆の国市長と災害協定書を締結した。
- ⑮ 平成23年11月25日 小山町長と災害協定書を締結した。
- ⑯ 平成24年 1月13日 掛川市長と災害協定書を締結した。
- ⑰ 平成24年 1月19日 菊川市長と災害協定書を締結した。
- ⑱ 平成24年 7月18日 静岡県交通基盤部長と災害協定書を締結した。

- この締結にともない、①②⑤との協定を廃止した。
- ⑭ 平成24年 9月25日 牧之原市長と災害協定書を締結した。
 - ⑮ 平成24年11月 5日 河津町長と災害協定書を締結した。
 - ⑯ 平成25年12月12日 富士市長と災害協定書を締結した。
 - ⑰ 平成25年12月20日 清水町長と災害協定書を締結した。
 - ⑱ 平成26年 3月 4日 森町長と災害協定書を締結した。
 - ⑲ 平成26年 3月24日 沼津市長と災害協定書を締結した。
 - ㉑ 平成26年 7月24日 磐田市長と災害協定書を締結した。
 - ㉒ 平成26年 8月 4日 西伊豆町長と災害協定書を締結した。
 - ㉓ 平成26年 8月22日 静岡県道路公社と災害協定書を締結した。
 - ㉔ 平成26年 9月30日 袋井市長と災害協定書を締結した。
 - ㉕ 平成27年 1月19日 湖西市長と災害協定書を締結した。
 - ㉖ 平成27年 7月16日 富士宮市長と災害協定書を締結した。
 - ㉗ 平成28年 8月24日 南伊豆町長と災害協定書を締結した。
 - ㉘ 平成30年 3月28日 静岡県経済産業部の7農林事務所長（山地災害・治山施設等の災害・農地農業用施設災害）と災害協定書を締結した。この締結に伴い、⑦との協定を廃止した。
 - ㉙ 平成30年 3月29日 静岡県教育委員会教育長と災害協定書を締結した。
 - ㉚ 平成30年 6月22日 東伊豆町長と災害協定書を締結した。
 - ㉛ 平成30年12月19日 松崎町長と災害協定書を締結した。
 - ㉜ 平成31年 1月16日 長泉町長と災害協定書を締結した。
 - ㉝ 平成31年 3月 8日 下田市長と災害協定書を締結した。
 - ㉞ 令和元年11月15日 静岡県企業局と災害協定書を締結した。
 - ㉟ 令和 2年 3月 5日 函南町と災害協定書を締結した。
 - ㊱ 令和 2年 7月17日 伊東市と災害協定書を締結した。
 - ㊲ 令和 2年10月19日 伊豆市と災害協定書を締結した。
 - ㊳ 令和 3年10月18日 御殿場市長と災害協定書を締結した。
 - ㊴ 令和 3年12月 9日 熱海市長と災害協定書を締結した。
 - ㊵ 令和 4年 2月 4日 裾野市と災害協定書を締結した。

なお、協定書締結に伴い締結先に毎年「協力者名簿」を提出している。
また、協定書は当協会のホームページに掲載している。

- (3) 遠隔地の他県測協との「広域災害時相互応援に関する協定」について
東日本大震災の教訓から、南海トラフ大地震等広域災害発生時に不足する測量

設計技術者を確保するため、同時被災のリスクが少ない静岡県と熊本県の測協間の災害協定を締結するように、静岡県と熊本県のご指導を受け、平成 26 年 7 月 31 日に両県立会いの下、(一社) 熊本県測量設計コンサルタンツ協会と「災害時相互応援協定」を締結した。

同様な主旨から、平成 28 年 8 月 3 日、静岡県と鹿児島県立会いの下、静岡県庁にて(公社) 鹿児島県測量設計業協会と「災害時相互応援協定」を締結した。

今年度は 3 年ぶりの開催で、当番である熊本県において 11 月 14~16 日に藤山会長、服部副会長、松井災害対策委員長、望月専務理事 4 名が参加し、被災現場の視察と意見交換会を行った。

(4) 災害時応援協定締結者との出動要請・応諾訓練や研修会等

ア 県危機管理部主催災害時応援協定締結業者研修会

日 時 令和 4 年 8 月 1 日 (月) 9 時 30 分~11 時

場 所 シズウェル 703 号室

参加者 松井災害対策委員長、望月専務理事

イ 静岡県交通基盤部 13 出先機関との出動要請・応諾訓練

日 時 令和 4 年 8 月 22 日~9 月 9 日の間

協力者 会員 56 社

ウ 富士宮市災害時応援協定・ライフライン防災連絡会の参加

日 時 令和 4 年 8 月 1 日 (月) 9 時 30 分~11 時

参加者 松井災害対策委員長

・富士宮市との情報伝達訓練 (メール送受信)

日 時 令和 4 年 8 月 19 日 (金) 9 時~10 時

担 当 東海技術開発(株)

エ 静岡県企業局との情報伝達訓練 (メール送受信)

日 時 令和 5 年 3 月 1 日 (水) 10 時

担 当 (一社) 静岡県測量設計業協会事務局

(5) 静岡県建設副産物対策連絡協議会への参画

静岡県建設副産物対策連絡協議会長は静岡県交通基盤部長、副会長は交通基盤部理事である。当協会は、委員会に会長、幹事会に災害対策委員長、実務担当者として事務局長が参画している。

(6) 全測連中部地区協議会 3 県による災害応援に関する協定の Web 会議

令和 4 年 11 月 11 日 (金) 松井災害対策委員長が参加して各協定の見直しを話し合った。今後、見直しの協定書の締結が行われる。

(7) 令和4年台風第15号静岡県災害義援金として静岡県健康福祉部を通じて60万円を寄付し、令和4年12月21日(水)県健康福祉部長室において目録贈呈式を正副会長と専務理事が出席して健康福祉部部長代理と行った。

(8) 災害時における山梨・静岡・神奈川県測協の応援協力に関する協定締結

(一社)静岡県・山梨県・神奈川県測量設計業協会3者は、令和3年12月17日(金)に3県測協による広域応援協定を締結した。

今年度、協定に基づく伝達訓練を実施する予定で進めていたが、令和4年台風15号の災害復旧対応のために延期し、令和5年2月21日に実施した。

1.2 倫理委員会

(1) 独占禁止法遵守研修会

当協会、(一社)静岡県建設コンサルタント協会、(一社)静岡県地質調査業協会、(一社)日本補償協会コンサルタント協会中部支部静岡県部会の県内建設関連業4団体の共催により開催した。

日 時 令和4年1月17日(火) 13:45~16:00

会 場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 2階 大会議室

講 師 公正取引委員会事務総局 中部事務所総務課経済係 係長 山中康平
研修内容 官製談合防止法等について

官製談合防止法と独占禁止法と入札談合防止の2題を合わせて講義を行った。

参加者 58名

(2) 当協会のホームページ・会員名簿及び機関誌新年号に「倫理綱領」を掲載し、会員企業の社員に法令遵守を喚起している。この倫理綱領は、測量設計業に携わる者の基本的なルールであり行動指針であるので、会員企業の執務室に掲示するなど、周知徹底に努めている。

1.3 積算システム運営委員会

令和4年11月25日(金)、静岡県交通基盤部技術調査課の担当者に出席いただき、協会会議室において第1回積算システム運営委員会を開催し、令和4年度土木積算初級研修会の修了試験の結果について審議した。

その結果、受験者40名中、合格者は37名であった。

「土木積算S・E」の試験の受験者数は、制度創設当初を除けば平成9年度をピークに減少傾向である。平成4年度から令和4年度までの合格者は1,850名であるが、令和4年11月25日現在「土木積算S・E」資格者として台帳に登録されている者は636名である。(内訳:会員519名、会員外117名)

1.4 他団体への講師派遣〈技術委員会担当〉

静岡県建設技術監理センターの依頼により、静岡県土木技術職員研修「採用1年目研修」(測量概論・測量演習 [実測・計算]) に下記の中部支部会員5社から講師を派遣した。

派遣年月日：令和4年5月18日(講義)、19・27日(実習・県と市町別)

講師を派遣した会員：昭和設計(株)、(株)建設コンサルタントセンター

(株)スルガコンサル、服部エンジニア(株)、(株)ツルタコンサルタント 計5社

測量CPDは、講師として参加者全員に1時間当たり3ポイントを取得した。

1.5 他団体等が主催する講習会等への参加

(1) 「第17回技術研究発表会」

主催 (一社) 静岡県建設コンサルタンツ協会

日時 令和4年6月24日(金) 9:50~16:30

会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ ホール風
ライブ配信あり

(2) 「第16回地盤技術講習会」

主催 (一社) 静岡県地質調査業協会

日時 令和4年7月22日(金) 13:30~17:00

会場 静岡市産学交流センター (ペガサート 6階)

(3) 「コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム2022」

主催 (一社) コンクリートメンテナンス協会 当協会は共催

日時 令和4年8月31日(水) 13:00~17:00

会場 静岡市葵区 もくせい会館 富士ホール

(4) 「建設産業構造改善推進のつどい」

主催 静岡県交通基盤部・静岡県建設産業団体連合会

日時 令和4年9月8日(木) 13:30~15:30

会場 静岡市産学交流センター (ペガサート 6階)

(5) 「地籍調査講習会【第3回WEB講習会】」

主催 (一社) 東京都測量設計業協会

日時 令和4年10月14日~28日

会場 YouTube 視聴

(6) 「新技術交流イベント in Shizuoka 2022」

主催 静岡県交通基盤部(事務局 建設経済局 技術調査課)

日時 令和4年11月8日(火) 10:00~17:00

会場 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

(7) 「静岡県建設産業セミナー2022」

主 催 静岡県交通基盤部・静岡県建設産業団体連合会

日 時 令和4年11月30日(水) 13:30~15:30

会 場 静岡県静岡労政会館 5階 大会議室

(8) 「無人航空機安全運航ハイブリットセミナー」

主 催 (一社) 静岡県無人機安全協会

協 力 (一社) 静岡県測量設計業協会

日 時 令和5年2月24日(金) 13:00~17:00

会 場 静岡市民文化会館 3階 大会議室

他にも多数ありました。また、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の観点からオンラインによる研修や併用した開催が見受けられました。

1.6 支部活動

「東部支部」

令和4年

4月7日 支部監査 於 ファルマバレーセンター会議室 13:00~15:00

出席者 5名 (支部長・理事 2名・監事 2名)

4月22日 令和4年度支部総会 於 ファルマバレーセンター会議室10:00~12:00

会員総数 30名 出席者数 26名 委任状 3名

- ・平成3年度事業報告
- ・平成3年度収支決算報告書及び監査報告並びに承認の件
- ・令和4年度事業計画(案)承認の件
- ・令和4年度収支予算(案)承認の件
- ・令和4年度役員改選(案)承認の件

5月10日 沼津土木事務所長との面談 於 沼津土木事務所 13:15~

出席者 3名 (鈴木支部長・齋理事・勝間田理事)

- ・東部支部活動の予定とお願い

6月8日 第1回支部役員会 13:30~

出席者 16名 (支部長・理事・監事・各委員会委員長副委員長)

- ・東部支部、活動内容について
- ・沼津土木事務所との意見交換会について
- ・奥野ダム教室について
- ・その他

会議終了後、3団体会員名簿ファイリング

7月27日 熱海土木事務所主催「ダム教室」8:30~13:00

測量体験 於 奥野ダム 84組 235名来場

出席者：支部長、勝間田理事、鈴木委員長、二村委員長

RB コンサルタント 2 名、中野測量設計事務所 2 名

ウィンディーネットワーク 4 名

トランシットを使って測量体験（歩測）、VR 体験、ドローン飛行参加
分県パズル 50 部配布

9月8日 第2回支部役員会 於 ベルフォーレ長泉 10：00～

出席者 10名（支部長・理事・監事・各委員会委員長）

- ・沼津土木事務所意見交換会について
- ・支部全体協議会について
- ・土木の日について
- ・電子基準点設置について
- ・その他

9月27日 沼津土木事務所との意見交換会 於 東部総合庁舎別棟会議室13:30～

出席者 沼津土木事務所：山本所長及び幹部職員 13 名

東部支部：支部長及び各委員長 10 名

- ・協会からの要望と提案、沼津土木事務所からの回答
- ・沼津土木事務所からの協会に対する要望
- ・その他

10月31日 「土木の日」事前協議 於 沼津土木事務所 11：00～

出席者 2名（支部長・東海建設コンサルタント斎秀雄）

- ・展示内容について

11月8日 第3回支部役員会 於 みしまプラザホテル 11:30～

出席者 11名（支部長・理事・監事・各委員会委員長）

- ・ノベルティについて
- ・土木の日について

11月18日 支部全体協議会 於 みしまプラザホテル 13:00～

出席者 23 社 37 名

- ・研修 「点群が導く真の力」

講師（株）トリンプルパートナーズ神奈川・静岡 芹澤広師静岡営業所長

- ・静岡県東部 4 土木事務所長・田子の浦港管理事務所所長講話（座談会形式）

11月19日 沼津土木事務所主催「土木の日」測量体験 沼津港 9：00～16：00

出席者：支部長、市野広報経営改善委員長、土屋調査委員長、
鈴木保宏技術委員長、大井企画委員長、東海建設コンサルタント 4 名、
東日 2 名、滝口測量設計 1 名、
ウィンディーネットワーク 2 名 計 14 名

- ・VR 体験、トランシットを使って測量体験（歩測）
- ・分県パズル、野帳、付箋配布

11月19日 下田土木事務所主催「土木の日」測量体験 道の駅「開国下田みなと」

10：00～15：00

出席者：ウィンディーネットワーク 10名

- ・測量体験を実施
- ・分県パズル、野帳、付箋配布

令和5年

2月28日 第4回支部役員会 於 ベルフォーレながいずみ 10:00～

出席者 9名（支部長・理事・監事・各委員会委員長）

- ・決算状況、ノベルティについて
- ・災害協議会について
- ・東部支部総会について
- ・その他

「中部支部」

令和4年

4月27日 中部支部評議委員会 グランドホテル中島屋 中部支部18社

- ・令和3年度令和年度事業報告（中部支部各部会）
- ・令和3年度収支決算報告及び監査報告
- ・令和4年度事業計画（案）承認
- ・令和4年度事予算（案）承認
- ・中部支部総会議案説明
- ・中部支部事業分担

5月18・19 静岡県交通基盤部令和4年度採用1年目研修（県市町職員土木技術者

・27日 1年目研修） 於 静岡県建設技術監理センター

講師 中部支部5社により3日間派遣

18日 座学 参加者 59名

19日 県職員 測量実習

27日 市町職員 測量実習

8月10日 「地図教室」静岡県母子寡婦福祉連合会

於 静岡県総合福祉会館シズウェル

講師等 中部支部3社、小1～高1 28名

9月1日 「地図教室」川根本町立中川根南部小学校

講師等 中部支部3社、4・5・6年生 26名

10～11月 台風15号災害

静岡土木・島田土木・静岡市からの災害への対応

※例年6月、10月頃開催される中部地区評議会は、コロナ禍、災害対応のため中止した。

12月7日 中部支部評議委員会 グランドホテル中島屋 中部支部18社

- ・台風15号災害について
- ・中部支部の活動報告

各委員会の活動報告

「西部支部」

令和4年

4月21日 第40回通常総会 於 グランドホテル2Fレアンジュ会議室

11:00～ 出席者12名

- ・令和3年度事業報告及び収支決算について
- ・令和3年度研修会特別会計収支決算について
- ・令和4年度事業計画案及び収支予算案について
- ・令和4年度研修会特別会計事業計画案及び収支予算案について

5月31日 第1回全員協議会 於 不二総合コンサルタント(株) 5階会議室

11:00～ 出席者 12名

- ・理事会報告 ・各委員会報告
- ・県西部地区土木事務所・企業局幹部職員との意見交換会について

6月17日～ 研修旅行 下田海浜公園他

18日 9名参加

7月8日 「浜工どぼくクラブ講座」関連事業 ドローン研修

於 静岡県立浜松工業高校 土木科1年生参加 講師等 西部支部2社

8月4日 第2回全員協議会 於 不二総合コンサルタント(株) 5階会議室

13:00～出席者 12名

- ・理事会報告 ・各委員会報告
- ・県西部地区土木事務所・企業局幹部職員との意見交換会について
- ・中田島砂丘絶滅危惧種（カワラハンミョウ）の保護活動について
- ・その他 今年度の事業計画について

9月7日 「地図教室」御前崎市立御前崎小学校

講師等 西部支部6社 6年生 122名参加

9月21日 第3回全員協議会 於 不二総合コンサルタント(株) 5階会議室

11:00～出席者 12名

- ・理事会報告 ・各委員会報告 ・社長研修会について
- ・県西部地区土木事務所・企業局幹部職員との意見交換会について

10月11日 中田島砂丘絶滅危惧種（カワラハンミョウ）の保護活動実施

於 浜松市中田島砂丘 静測協協会員他 25名参加

- ・外来生物の除去作業を浜松市土木事務所職員と合同にて実施

10月19日 静岡県西部地区土木事務所・企業局幹部職員との意見交換会

於 県浜松総合庁舎8階 会議室

出席者 県土木事務所 12名、企業局 3名、支部会員 12名
12月6日 第4回全員協議会及び冬季研修会

出席者 11名 於 浜松市三ヶ日町大崎「松島館」
・理事会報告・各委員会報告・支部活動について

令和5年

1月16日 西部支部新年挨拶回り

・静岡県西部地区土木事務所・農林事務所・企業局他

2月28日 第5回全員協議会 於 不二総合コンサルタント(株) 5階会議室
13:00～ 出席者 11名

・理事会報告 ・各委員会報告 ・西部支部研修旅行について

1 7 (一社) 全国測量設計業協会連合会事業

(1) 2022 年全測連交流会 in 北海道

令和 4 年 6 月 9 日 (木) 札幌近郊において開催され、藤山会長が出席した。

(2) 令和 4 年度 定時総会

令和 4 年 6 月 30 日 (木) 全測連測量年金会館 (東京都内) において開催され、藤山会長が出席した。

(3) 全国会長会議

令和 4 年 11 月 7 日 (月) 岩手県盛岡市で開催され、藤山会長が出席した。

(4) 経営委員会

藤山会長は、経営委員会調査研究部会に所属していて、令和 4 年 5 月 16 日 (月) 15 時 30 分～測量年金会館、8 月 25 日 (木) 15 時～WEB 会議、10 月 27 日 (木) 15 時～と、会場出席または Web 会議で対応した。

(5) 全測連懇談会・全国測量設計政治連盟総会

令和 5 年 1 月 12 日 (木) 午後に開催され、藤山会長は出席した。

1 8 (一社) 全測連中部地区協議会事業

(1) 役員会・会長会議

役員会議年 2 回、会長会議 1 回開催し、協議会の運営、事業活動及び当面の課題等について協議することとしている。

藤山会長が協議会副会長、鈴木・服部・牧田副会長が協議会幹事、望月事務局長が事務局に就いている。

今年度は、令和 4 年 6 月 7 日 (火) 10:30 から事務局のある (一社) 愛知県測量設計業協会において、望月専務理事が監査を行った。

令和4年7月15日(金)午後2時から正副会長・専務理事が参加して、第1回役員会が行われ、(公社)日本測量協会との合同講演会にも出席した。

(2) 中部地方整備局との要望会(再掲)

要望会は、令和4年12月14日(水)に中部地方整備局内で行われ、藤山会長が出席した。

(3) 中部地方整備局長との災害協定

平成21年4月中部地区協議会長は、中部地方整備局長と「災害又は事故における中部地方整備局所管施設等の緊急的な応援対策の支援に関する協定書」を締結したが、テックフォースとの連携、リエゾン(情報連絡員)による情報共有、協定対象エリアの拡大等を目的として、平成25年3月1日に協定書が改定されている。この協定書に基づく「令和4年度災害等援助協力体制表」を中部地方整備局に提出した。協定書は、当協会のホームページに掲載している。

(4) 愛知県、岐阜県及び静岡県測量設計業協会長の災害協定

平成23年3月23日 中部地区協議会の3県の測量設計業協会長と「災害時における中部地区県測協の応援協力に関する協定」を締結している。

協定書は、当協会のホームページに掲載している。

(5) 全測連中地協の災害関係委員長等により意見交換会(再掲)

松井災害対策委員長が参加して協定書の見直しについて意見を深め、協定書の内容を見直している。(令和4年11月11日(金)14時~WEB会議)今後、見直しの協定を締結する予定である。

(6) 中部ブロック災害復旧事業講習会は、コロナにより中止された。

(7) i-Construction 中部ブロック推進本部オンライン会議が9月13日に行われ藤山会長と亀谷技術委員長が参加した。

(8) 中部地区用地対策連絡協議会 用地職員研修(測量)への講師派遣は、10月26・27日に行われた。

(9) グループ保険の取扱い

会員の職員の福利厚生のため、グループ保険の取扱いを継続した。

19 (一社) 静岡県建設産業団体連合会事業

(1) 定時総会(コロナ対策のため、最小限の人数により開催)

令和3年5月23日(月)15時から静岡県建設業協会会議室において開催されたが、コロナによる人数の制約から委任状を提出した。

(2) 県交通基盤部との共催の「建設産業構造改善推進のつどい」は、令和4年9月8日(木)13時30分から15時30分、静岡市のペガサートにおいて開催され、望月専務理事と会員2名が出席した。

- (3) 「建産連と県との意見交換会」は、令和4年10月28日(火)10時から12時静岡市のペガサートにおいて開催され、服部副会長が出席した。
- (4) 県交通基盤部との共催の「静岡県建設産業セミナー2022」は、11月30日(水)13時30分から15時30分、静岡県静岡労政会館5階大会議室において開催された。

20 慶弔費

社屋新築祝い金1件と死亡弔慰金4件については、内規により対応した。
(内規は、協会のホームページに掲載)